

市役所庁舎

【完成イメージ】



入札結果について

- 落札者 清水建設㈱
- 請負額 57億5640万円
- 工事期間 平成26年11月
～平成28年7月

新庁舎概要について

- 構造 鉄筋コンクリート造
(一部鉄骨造)、免震構造、
地上4階(一部5階)
／地下1階(駐車場など)
- 延床面積 12,710㎡

ばんどう まちづくり

坂東市長 吉原英一



学力向上と

教育環境の整備を

推進していきます

市では、人間性豊かで心身ともに健全な人間形成をめざし、自ら学び、自ら考える力を育てる学校教育を推進するとともに、高度情報化社会、国際化社会に対応した教育環境の整備・充実に努めています。そのため、学力向上を目指しさまざまな施策に取り組んでいます。また、全国で先進的な取り組みを行っている自治体に教職員を派遣し、

先進的な実践事例の収集を行うことなどで学力向上対策の推進を図っています。

学力向上プロジェクト事業として、大学生サポートを活用した授業の補助や児童生徒の個別支援を行ったり、郷土教育・心の教育推進事業として、特色ある学校づくりを目指し、郷土教育や茨城県自然博物館と連携した環境教育などをとおして学力向上に努めています。

現在取り組んでいる各種検定試験については、1人1検定の取得を目指し、日本漢字能力検定や実用数学技能検定、実用英語技能検定に積極的に挑戦しています。特に、小学校における漢字検定の取得率は68・6%、数学検定の取得率は53・5%で日本一となり、

インターネットのホームページ「日本一ネット」に掲載されています。さらに、市立柏高等学校や東海大付属高輪台高等学校吹奏楽部を招いた音楽交

流事業を行い、全国レベルの音楽を身近に肌で感じてもらうとともに、両校との交流を深めることにより、小中学校の音楽教育の向上を図っています。

また、児童生徒が安心して学校生活が送れるよう、すべての校舎について耐震化工事が完了しました。昨年度からは体育館の耐震化工事に着手し、現在は中学校や香掛小学校で実施しています。引き続き体育館の耐震化などによる学校施設の整備を行います。

今後、圏央道の開通により、東京や国際空港と繋がることで新たな交流時代を迎えることとなります。また、東京オリンピックの開催などにより国際化への対応がより強く求められることから、英語に慣れ親しむために、現在小学校5年生から実施している英語の教育活動を幼稚園から導入し、国際社会に対応した人材の育成を目指していきます。